

久津輪 敏郎

工学部電子情報通信工学科 1966～2006 年度在籍

1966年4月から2007年3月まで40年余在籍させていただきました。退職後は知的財産、電気電子工学専攻の大学院及びD科の非常勤講師をさせていただきましたが、2012年3月をもって任期満了となりました。

在職中から自分は理系より文系の方が向いていると考えていたので、退職後は落ちこぼれや引きこもりの学生・生徒を支援する教育カウンセラーに転進して、少しばかり実践してきました。具体的には学部の授業「情報社会と倫理」の中で、情報化時代の人間の生き方について、さまざまな課題を与えてレポートさせアドバイスをしてきました。さらにまた、成績不振学生の修学支援ボランティアとして、学生の出席率向上を目指して呼びかけを行ってきました。その効果が徐々に現れてきているようです。校友会の関係で大学へ出ることが増えましたので、それを機会に支援活動を続けて行きたいと思えます。

さらに自宅では、小学生の登校見守りをしています。毎朝挨拶を続けていると友達になり、中学生や高校生になっても色々な話をしてもらえるのがうれしいです。

毎朝6時から近くの公園で約30名の仲間と太極拳をやっています。私はまだ2年半ほどですが、男性6名が輪番でリーダー役をしており、朝礼で「今日は何の日」とその月日に因んだ一句（語呂合わせ）をやっています。その仲間と日帰り旅行、映画、温泉に行ったりして楽しんでます。

テニスは月1回学園同時期退職の仲間と、また週2回(日、木曜)は古い仲間などとやっていますが、ゲームでは負けてばかりでストレスを溜めて帰ってきます。

月1回水彩画教室に行き、青春18切符や自転車で色々なところへ行ってデジカメで写真を撮ってきます。そしてパソコンに映し出しては、絵を描いています。また私の住んでいる団地周辺には美しい景色が沢山ありますので、絵画の題材には事欠きません。

今後の目標は、折りたたみ自転車で日本各地へ行き写真を撮って絵にすることです。

おわりになりましたが、校友会員の皆様のご健康とご多幸を、さらに校友会、大学、学園の更なる発展をお祈りいたします。

写真は、毎朝の太極拳の風景

